

今季のスギ花粉情報 (第2報)

身近な自然と診療メモ
(2/7/2019)

スギの目視観察にてスギの雄花はいつ開花してもよい状況です。

民間放送では鼻がムズムズしスギ花粉が飛散していると放送されています。

2月6日まとまった雨が降りましたが、現実には長い間乾燥した日が続き鼻内が乾燥・過敏な状態になっており鼻の加湿機能も低下し温度差に伴う鼻過敏症の症状と考えるのが妥当でしょう。もうすぐ飛散開始です。飛散開始前に鼻の状態

をよくしておくことは大切です。点鼻療法も有効で花粉対策をしてください。



(スギの雄花は条件さえ整えばいつ飛散してもいい状況です。一つの雄花から40万個の花粉が飛散するといわれています。)

(入間 2/3/2019)

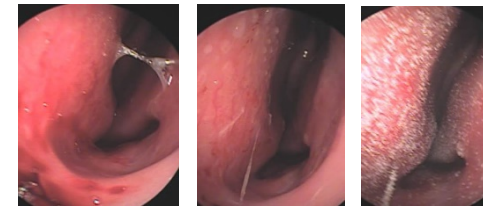


山茱萸(サンシュユ)の蕾も開花に向かっていきます。真弓の実が熟し種も落下。(2019/2/5 善福寺公園)

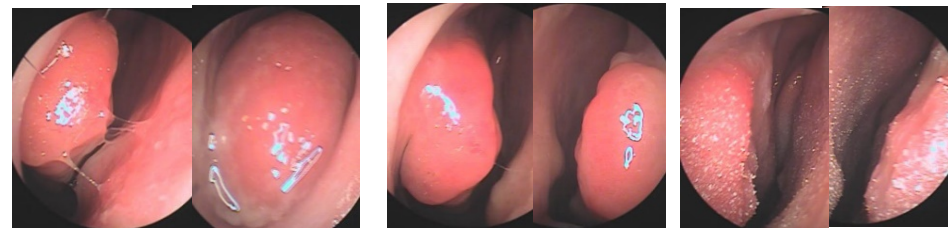
スギ花粉への準備・対策を!

<診療メモ>

- ・A型インフルエンザがまだ蔓延しています。
- ・花粉症が始まったと来院する患者の多くは乾燥した日々が長く続き、鼻の表面(鼻粘膜)が乾燥し過敏となりアレルギーの所見を呈しています。この時期に鼻の状態を正常にしておきましょう。



鼻粘膜が乾燥・傷んで易出血性のため局所療法を行いました。



浮腫様のアレルギー性炎症の局所療法をし、鼻が通るようになってからリノコートパウダーを噴霧しています

(〇〇耳鼻咽喉科 2/7/2019)